



第6回 「学習する液体 ～AIデバイスの作り方～」

日時	2024年9月14日（土） 14時00分～15時30分
講師	木下 健太郎 東京理科大学 先進工学部 物理工学科 教授
講義概要	<p>あらゆるモノ、人（動・植物）にセンサーが搭載され、得られた環境情報を人々の生活に役立てる時代が来つつあります。これらの情報を一度インターネットを介して「中央の管理者」に学習してもらう現在のAI方式では膨れ上がるデータを扱いきれなくなると懸念されます。そのため、モノや人と接する現場、「はしっこ領域（エッジ）」、でそれぞれの機器が学習、判断できるようになることが求められています。私たちはこの「はしっこでの学習」をイオン液体という不思議な液体を使って実現するための研究に取り組んでいます。とは言え、液体がどうやって学習するのでしょうか？キーワードは波と減衰？！</p>